

鹿島区地域ビジョン（改定版）に係る進捗状況について

平成30年11月に鹿島区地域ビジョン改定版を策定いたしました。これに係る事業のうち、短期（2～4年）の事業化目標とした、事業主体が行政、または行政と地域・住民が共同で行うものを対象に、区内での進捗状況を確認いたしました。

年度ごとの進捗を把握すべきところではありますが、区内への調査を2月初旬におこなったことから、現時点での成果や年度末の成果を示したものがある中で、年度途中で集計ができない等の事由から、調査中となっている事業がありますが、現段階でお知らせ出来る情報を提示いたします。

なお、第6回の会議中でお示ししました「鹿島区地域ビジョン推進委員会（仮称）」について、令和2年度で行政嘱託員が変わる行政区が多いこと、また同様にその活動主体となる各地区まちづくり委員会の役員等も変更となる地区が多いことから、まずは12月20日に行ないました鹿島区行政区長会連絡会議にて進め方等をお示しし、今後まちづくり委員会等への説明へと進めていきたいと考えております。

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	1 地域資源を活かす産業と交流のまち					
体系	大項目	(2) 農林水産業の再興				
	中項目	① 農業の再生と振興				
	小項目	3) 風評被害対策	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	重点
事務事業名	県外でのPR活動を含めた安全性の周知					
担当課1	農政課	担当課2				
担当課1 市事業名	農林水産物等PR事業	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	市内外の消費者等に対し、食の安全・安心の確保に向けた取組を周知し、風評払拭を図るとともに、南相馬市産農産物等の魅力や価値をPRする取組を実施する。					
成果	①親子農業体験(米、野菜等)ツアーの開催 8/4 今が旬!もぎたて野菜を食べようツアー(トマト、きゅうり収穫体験) ②市内外で開催されるイベント等での農産物等のPR活動 7/13～14 南相馬物産展(ピーコックストア阿佐ヶ谷店) 10/26～27 JAまつり(イオンスーパーセンター) 11/27～28 南相馬物産展(杉並区役所) 12/23 ロマネスコ販売促進PR(市外イオンリテール3店舗) ③市内小売店等での農産物等のPR活動 1/17 地元生産者コーナーのPR・販促活動(ヨークベニマル原町西店) 1/30 地元生産者コーナーのPR・販促活動(フレスコキクチ鹿島店)					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	農業体験ツアー2回、イベントでのPR4回、市内小売店でのPR4回	農業体験ツアー2回、イベントでのPR6回、市内小売店でのPR4回	農業体験ツアー3回、イベントでのPR4回、市内小売店でのPR3回	未定	未定
	事業費	1,596,128	1,558,246	3,243,000	0	0
	実績(数値)	農業体験ツアー2回、イベントでのPR6回、市内小売店でのPR4回	農業体験ツアー1回、イベントでのPR4回、市内小売店でのPR2回	(計画)農業体験ツアー3回、イベントでのPR4回、市内小売店でのPR3回	0	0
	進捗率	120.00%	58.33%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	市産農産物等の風評払拭を図っていくためには、関係機関(生産者、JA、県等)とのネットワークを維持・強化しながら、市内取り扱い店舗の拡大や市外での販売・PRの強化等の取組を更に発展させていくことが必要である。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	1 地域資源を活かす産業と交流のまち					
体系	大項目	(2) 農林水産業の再興				
	中項目	① 農業の再生と振興				
	小項目	4) 食の安全のために、食品検査の態勢を強化	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	放射能検査の継続実施					
担当課1	農政課	担当課2				
担当課1 市事業名	農産物等放射能測定事業	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	安全・安心な農作物の生産を推進するため、農産物の放射性物質の測定を実施する。					
成果	<p>平成30年度実績 放射性物質が農業経営に深刻な影響を与えていることを踏まえ、安全・安心な農作物の生産を推進するため、農産物の放射性物質の測定を実施した。</p> <p>農産物 3,213件 その他(土壌等) 449件 基準超過 なし</p>					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	農産物の放射性物質の測定	農産物の放射性物質の測定	農産物の放射性物質の測定	未定	未定
	事業費	19,954,525	24,074,000	25,274,000	0	0
	実績 (数値)	農産物 3,213 その他(土壌等) 449 基準超過 なし	集計中	—	0	0
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	1 地域資源を活かす産業と交流のまち					
体系	大項目	(2) 農林水産業の再興				
	中項目	① 農業の再生と振興				
	小項目	4) 食の安全のために、食品検査の態勢を強化	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	放射能検査の継続実施					
担当課1	農政課		担当課2	生活環境課		
担当課1 市事業名	農産物等放射能測定事業		担当課2 市事業名	食品等放射能簡易分析事業		
事業期間	令和 1 年度～		令和 4 年度			
事業概要	<p>食に対する安全・安心の確保を図るため、各施設に食品等放射能簡易分析装置を配置し、自家消費野菜等の検査を行う。</p> <p>配置場所 9か所(各生涯学習センター及び小高区役所) 配置台数 21台 対象品目 自家消費野菜等(一般流通ルート上にないもの)</p>					
成果	<p>○検査のため、自家消費野菜等を持ち込める施設(9か所) 原町生涯学習センター、太田生涯学習センター、大甕生涯学習センター、高平生涯学習センター、石神生涯学習センター、ひばり生涯学習センター、ひがし生涯学習センター、鹿島生涯学習センター、小高区役所</p> <p>○検査実績(平成30年度) 検査件数4,987件 基準値超件数298件(きのこ108件、山菜107件)</p>					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	自家消費野菜等の放射性物質の測定	自家消費野菜等の放射性物質の測定	自家消費野菜等の放射性物質の測定	未定	未定
	事業費	31,190,619	35,942,000	38,824,000	0	0
	実績(数値)	測定件数4,897件 基準超過件数298件	(見込み) 測定件数4,500件 基準超過件数140件	(計画) 測定件数4,250件	0	0
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	1	地域資源を活かす産業と交流のまち				
体系	大項目	(2) 農林水産業の再興				
	中項目	(3) 水産業の再生と振興				
	小項目	1) 通常操業の再開	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	水産業共同利用施設復興整備事業による漁港の復旧					
担当課1	農政課	担当課2				
担当課1 市事業名	沿岸漁場活性化支援事業補助金(鹿島区)	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	漁業後継者の育成及び漁業活動の向上を図るため、東日本大震災や原子力災害の影響により、就労不能となった漁業者が実施する漁業再開に向けた活動に対し、補助金を交付する。					
成果	令和2年2月中に先進地視察研修を実施する予定となっている。					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	船舶機器、魚介類商品開発・販売の6次化の先進地視察	船舶機器、魚介類商品開発・販売の6次化の先進地視察	船舶機器、魚介類商品開発・販売の6次化の先進地視察	船舶機器、魚介類商品開発・販売の6次化の先進地視察	未定
	事業費	500,000	425,000	425,000	425,000	0
	実績 (数値)	青年部 16名中13名出席 女性部 20名中13名出席	0	(計画) 青年部1回 女性部1回	(計画) 青年部1回 女性部1回	0
	進捗率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	特になし					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	1 地域資源を活かす産業と交流のまち					
体系	大項目	(3) 観光交流の推進				
	中項目	① 馬事文化を核とした観光開発				
	小項目	5) 特産品・観光コースの開発	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	○
事務事業名	街なかおもてなし事業の充実					
担当課1	地域振興課	担当課2				
担当課1 市事業名	街なかおもてなし事業	担当課2 市事業名				
事業期間	令和	1	年度～	令和	4	年度
事業概要	街なかへの誘客を推進し、交流人口の拡大を図るため、来訪者等に鹿島区内の情報提供等を行う。					
成果	平成30年度は市町村支援交付金を活用し事業に取り組んだが、それ以後については現在のところ実施未定である。					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	観光マップ増刷 区内名所巡りツアー	実施しない	実施予定なし	未定	未定
	事業費	2,246,749円	0	0	0	0
	実績 (数値)	65,000部印刷 ツアー40名参加	0	0	0	0
	進捗率	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(1) 子育て環境の整備				
	中項目	③ 保育環境の整備				
	小項目	1) 幼稚園、保育園の施設の充実	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	幼稚園・保育園の保育料等無償化継続					
担当課1	こども育成課	担当課2				
担当課1 市事業名	認定こども園・地域型保育事業所保護 者助成事業補助金ほか	担当課2 市事業名				
事業期間	平成	26	年度～	令和	4	年度
事業概要	本市で子どもを産み育てやすい子育て環境の充実を図るため、市内の幼稚園・保育園等の保育料等を無料化し、子育て世帯の経済的負担を軽減する。					
成果	<p>市独自の保育料等無料化措置を令和4年度まで継続して実施する。 (保育料等無料化にかかる事業)</p> <p>①認定こども園・地域型保育事業所保護者助成事業補助金 市内に住所を有し、市内の認定こども園・地域型保育事業所在園児の保護者に対し、利用者負担額分を助成する。</p> <p>②認可外保育所入所者支援助成金 認可外保育施設に入所している児童の保護者に対し、月額37,000円を上限に助成金を交付する。</p> <p>③私立幼稚園保護者助成事業補助金(令和元年9月まで) 市内に住所を有し、市内の私立幼稚園児の保護者に対し、利用者負担額分を助成する。</p> <p>④民間保育所等給食食材費補助金(令和元年10月から) 市内民間保育所等が提供する3～5歳児の給食用食材費に対し、月額一人4,500円を上限に補助金を交付する。</p> <p>⑤私立幼稚園給食保護者助成金(令和元年10月から) 市内私立幼稚園在園児の保護者が負担する給食費に対し、月額一人4,500円を上限に助成金を交付する。</p>					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	無料化継続	無料化継続	無料化継続	無料化継続	無料化継続
	事業費	57,043,390	63,595,000	95,276,000	95,276,000	95,276,000
	実績 (数値)	継続	継続	継続	継続(予定)	継続(予定)
	進捗率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	市独自の事業のため、財政的な負担が大きい。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(1) 子育て環境の整備				
	中項目	③ 保育環境の整備				
	小項目	2) 待機児童の解消	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	待機児童がいる家庭への支援金					
担当課1	子ども家庭課	担当課2				
担当課1 市事業名	在宅保育支援金	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	家庭で保育をしている世帯に対し、在宅保育手当を交付することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、保育しやすい環境を図るため、子どもを養育している保護者に支援金を交付する。					
成果	年2回の支給実施(前期4～9月、後期10～3月) 交付申請会場の開設 受付会場において、包括的な子育て支援をするために ・保健師等による子育て相談ブースの設置 ・母と子の心と体の健康のために親子リトミック教室の開催をした。					
計画・実績	年度	H30以前	R1	R2	R3	R4
	事業内容	在宅にて3歳未満の乳幼児を養育している保護者へ補助	在宅にて4歳未満の乳幼児を養育している保護者へ補助	在宅にて5歳未満の乳幼児を養育している保護者へ補助	在宅にて6歳未満の乳幼児を養育している保護者へ補助	在宅にて7歳未満の乳幼児を養育している保護者へ補助
	事業費	71,980,000	74,520,000	69,000,000		0
	実績(数値)	のべ890名(約600人分)	(見込) 621人分	(見込) 575人分		0
進捗率	通年 83.8%	前期 82.40%	0.00%	0.00%	0.00%	
事業実施上の課題	交付申請は郵送も可能だが、引きこもりがちな親子にも申請受付を機会に会場へ出向いて、育児相談やリトミックに、より参加したくなるような案内をしていく必要がある。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(2) 健康づくりの推進				
	中項目	① からだの健康増進				
	小項目	1) 健康診査の継続実施	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	健康診査の継続実施					
担当課1	健康づくり課	担当課2				
担当課1 市事業名	健康診査事業	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	がん等の早期発見、早期治療に努め、市民の健康保持増進を図るため、各種がん検診を市内医療機関等への委託により実施する。 ①各種がん検診等含めた健(検)診					
成果	○市内の健(検)診の実施 肺がん検診、大腸がん検診(40歳以上)【集団検診:6～8月】 胃がん検診(バリウム検査:40歳以上、胃カメラ検査:50歳以上の偶数年齢) 【集団検診:6～8月、施設検診:7～11月】 子宮頸がん検診(20歳以上の偶数年齢、無料クーポン券対象者) 【集団検診:10～12月、施設検診:11～2月】 乳がん検診(40歳以上の偶数年齢、無料クーポン券対象者) 【施設検診:10～2月、集団検診:1～2月】 前立腺がん検診(50歳以上)【集団検診:6～8月】 肝炎ウイルス検診(40歳、41歳以上で過去に検査を受けたことがない5歳刻み年齢の方) 【集団検診:6～8月】 骨粗鬆症検診(30～70歳の5歳刻みの女性)【集団検診:10～12月】 ○市(県)外避難者の健(検)診の実施					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	健(検)診実施	健(検)診実施	健(検)診実施	健(検)診実施	健(検)診実施
	事業費	84,029,000	103,137,000	105,997,000	105,997,000	105,997,000
	実績 (数値)	集団健(検)診 実施回数 57回	集団健(検)診 実施回数 55回	(計画) 集団健(検)診 実施回数 56回	(計画) 集団健(検)診 実施回数 56回	(計画) 健(検)診受診者数(延べ) 20,900人 (特定健診、国民健康保険、 各種がん検診、骨粗鬆症検 診、肝炎ウイルス検診)
	進捗率	101.80%	98.20%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	大腸がん検診を除く、各種がん検診の受診率は、前年度と比較して低下傾向であり、あらゆる機会にがん検診の普及啓発を行い、受診率向上を図る必要がある。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(2) 健康づくりの推進				
	中項目	① からだの健康増進				
	小項目	2) 健康づくりトレーニングセンター整備事業	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	○
事務事業名	健康づくりトレーニングセンター整備事業					
担当課1	地域振興課	担当課2				
担当課1 市事業名	市民一体感醸成事業(鹿島区)	担当課2 市事業名				
事業期間	令和	1	年度～	令和	4	年度
事業概要	市民の健康づくりや体力づくりの推進、健康長寿や生活習慣病の解消を目的とした市民が幅広く利用できる施設を設置する					
成果	トレーニングセンター建設に係る実施設計を行なった。 ※延床面積 約300㎡ トレーニングルーム170㎡ 1室 ランニングマシン(ウォーキングマシン)、エアロバイク、筋力トレーニングマシン等の設置を想定 男子・女子の各更衣室・シャワー室・トイレ					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	—	トレーニングセンター実施設計・地質調査	トレーニングセンター1棟建設	トレーニングセンター指定管理料	
	事業費	—	31,951,000	307,000,000	15,000,000	0
	実績(数値)	—	27,228,760円 実施設計等完了予定	0	0	0
	進捗率	—	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(3) 地域医療・介護の充実				
	中項目	② 地域医療機能の充実				
	小項目	1) 鹿島厚生病院の総合病院化	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	○
事務事業名	不採算地区公的病院等運営に対する補助					
担当課1	健康づくり課		担当課2			
担当課1 市事業名	南相馬市鹿島区不採算地区公的病院等運営費補助金		担当課2 市事業名			
事業期間	令和 1 年度～ 令和 4 年度					
事業概要	鹿島区の地域医療を確保するため、不採算地区である鹿島区に所在し、地域振興の重要な基盤として地域医療の中核を担う鹿島厚生病院に対し、運営費補助金を交付する。					
成果	2019年度上半期の事業がいようについて、入院患者が前年を上回り、収支の前年比は収入で101%、支出で98.8%の状況にあるが、上半期の経常損失は79,628千円である。					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	前年度決算における赤字額を上限として運営補助金を交付する。	前年度決算における赤字額を上限として運営補助金を交付する。	前年度決算における赤字額を上限として運営補助金を交付する。	前年度決算における赤字額を上限として運営補助金を交付する。	未定
	事業費	7,192,000	68,257	719,200	719,200	0
	実績 (数値)	H29年度純収益 -106,657,000円	H30年度純収益 -68,257,000円	(計画) 交付上限額	(計画) 交付上限額	0
	進捗率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	恒常的な、純損失が続く公的病院について、自身で策定した事業計画の履行による経営の健全化による収支均衡と、更なる地域貢献が求められ、2019年からの3か年の計画を策定し運営の努力はしているが、医師不足等により、計画の遂行が難しい状態にある。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(4) 放射線対策の充実				
	中項目	② 健康管理対策の推進				
	小項目	1) 内部被ばく検診(県の甲状腺検査含む)、外部被ばく測定の検査の継続実施	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	内部被ばく検診(県の甲状腺検査含む)、外部被ばく測定の検査の継続実施					
担当課1	健康づくり課	担当課2				
担当課1 市事業名	健康管理支援事業(個人線量計)	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～ 令和 4 年度					
事業概要	<p>原子力災害に伴う市民の放射線に対する健康不安を軽減するため、個人積算線量計により外部被ばく線量を測定する。また、放射線専門家等による放射線健康対策委員会を開催し、内部・外部被ばく検査結果における放射線の健康影響を分析検討し、その内容を市民に情報提供する。</p> <p>①個人積算線量測定 ②放射線健康対策委員会の開催</p>					
成果	<p>個人積算線量計の貸し出しについて、これまでの自動継続から年度ごとの申し込みにした結果、貸与者が、当初予定の4割弱に激減したが、紛失・破損数も激減した。 放射線健康対策委員会を年4回開催から年2回開催にすることで、事務の効率化、委員の負担軽減を図った。</p>					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	①②	①②	①②	①②	①②
	事業費	58,375,509	63,964,000	25,119,000	25,119,000	25,119,000
	実績 (数値)	①19980人(4回) ②4回実施	①4回実施 ②2回開催	(計画) ①4回実施 ②3回開催	(計画) ①4回実施 ②3回開催	(計画) ①4回実施 ②3回開催
	進捗率	71.36%	38.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	放射線による不安がある人には、引き続き外部被ばく測定により放射線量を測定し、確認してもらうことが必要であるが、いつまで実施するのかその時期が不明確であること。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(4) 放射線対策の充実				
	中項目	② 健康管理対策の推進				
	小項目	1) 内部被ばく検診(県の甲状腺検査含む)、外部被ばく測定の実施の継続実施	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	内部被ばく検診(県の甲状腺検査含む)、外部被ばく測定の実施の継続実施					
担当課1	健康づくり課	担当課2				
担当課1 市事業名	放射線被ばく検診事業	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～ 令和 4 年度					
事業概要	原子力災害に伴う市民の放射線に対する健康不安を軽減するため、ホールボディカウンターを用いた内部被ばく検診を実施する。					
成果	9月末での渡辺クリニックの閉院、小中学校の授業日数の極度の減少により2回目の内部被ばく検診の集団検診を放課後に実施するなど、小中学校や病院等の協力により2回実施できた。 令和2年度からは、小中学校の集団検診を学校側の負担軽減のため年1回にする方向性を見出すことができた。					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	内部被ばく検診	内部被ばく検診	内部被ばく検診	内部被ばく検診	内部被ばく検診
	事業費	85,012,583	93,118,000	64,010,000	64,010,000	64,010,000
	実績 (数値)	対象者70,941 人の内延べ 9,439人受診	内部被ばく検診実施回数 18歳以下 2回 18歳超 1回 健診人数7,800人 ベビースキャン500人	(計画)内部被ばく 検診実施回数 18歳以下 2回 18歳超 1回 健診人数5,640人 ベビースキャン520人	(計画)内部被ばく 検診実施回数 18歳以下 2回 18歳超 1回 健診人数5,640人 ベビースキャン520人	(計画)内部被ばく 検診実施回数 18歳以下 2回 18歳超 1回 健診人数5,640人 ベビースキャン520人
	進捗率	83.90%	82.75%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	小中学校の集団での内部被ばく検診は令和2年度から年1回になるが、放射線に対する不安があるある人に内部被ばく検診をして確認してもらうことが必要と考えており、今後どのように事業を縮小していくか、いつまで実施するのかその時期が不明確であること。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(3) 地域医療・介護の充実				
	中項目	④ 介護予防の充実				
	小項目	2) 高齢者世帯の社会参加を促すことによる介護予防	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	介護予防教室の充実					
担当課1	長寿福祉課	担当課2	長寿福祉課			
担当課1 市事業名	介護予防普及啓発事業	担当課2 市事業名	地域介護予防活動支援事業			
事業期間	令和 1 年度～		令和 4 年度			
事業概要	<p>【介護予防普及啓発事業】 高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと生活できるため、介護予防に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、介護予防に資する運動教室を実施する。 ①介護予防のための健康教育と広報 ②元気高齢者運動教室 対象者 概ね65歳以上の市民で運動への意欲があり、自己管理のもとにトレーニングが続けられる者</p> <p>【地域介護予防活動支援事業】 高齢者が地域で交流を持ち、要介護状態や認知症とならないようにするため、介護予防に関する地域の自主活動を支援するとともに、主体的に介護予防の活動ができるよう支援者の養成及び育成を行う。 ①週一サロン活動支援事業 ②週一サロンリーダー養成および育成支援</p>					
成果	<p>○元気高齢者運動教室開催 18人×1グループ×4コース 計160回</p> <p>○週一サロン活動支援事業 新規週一サロン 9か所</p> <p>○週一サロンリーダー養成および育成支援 週一サロンサポーター 142人 週一サロンサポーター養成講座 1回 研修会 1回</p>					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	①元気高齢者運動教室開催 ②週一サロン活動支援	①元気高齢者運動教室開催 ②週一サロン活動支援	①元気高齢者運動教室開催 ②週一サロン活動支援	①元気高齢者運動教室開催 ②週一サロン活動支援	①元気高齢者運動教室開催 ②週一サロン活動支援
	事業費	①151,251 ②735,377	①236,000 ②2,774,000	①158,000 ②3,408,000	①158,000 ②3,408,000	①158,000 ②3,408,000
	実績 (数値)	①160回 延2,012人 ②支援か所 17か所 支援回数 100回	①120回 延1,519人 ②支援か所 26か所 支援回数 92回 2019/12/末	計画 ①20人×1グループ ×4コース ②新規4か所	計画 ①20人×1グループ ×4コース ②新規4か所	計画 ①20人×1グループ ×4コース ②新規4か所
	進捗率	100.00%	120.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2	健やかに安心して暮らせるまち			
体系	大項目	(3)	地域医療・介護の充実		
	中項目	(4)	介護予防の充実		
	小項目	2)	高齢者世帯の社会参加を促すことによる介護予防	事業化 目標時期	短期

事務事業名	家族介護交流事業					
担当課1	長寿福祉課	担当課2	長寿福祉課			
担当課1 市事業名	家族介護教室事業	担当課2 市事業名	家族介護者交流事業			
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	<p>【家族介護教室事業】 要介護高齢者を介護する家族等に対し、適切な介護知識・技術を習得することを目的とした教室を開催する。</p> <p>【家族介護者交流事業】 要介護高齢者を介護する家族に対し、介護に関する情報交換等を行うことにより、リフレッシュと介護負担の軽減及び介護の悩み解決に繋げることを目的とした交流会を開催する。</p>					
成果	<p>○家族介護教室 4回(鹿島地域包括支援センター分) テーマ ・認知症を学ぼう ・健康、医学を学ぼう ・介護技術、知識を学ぼう ・家族介護者相談室</p> <p>○家族介護者交流会 2回(鹿島地域包括支援センター分) 会場 ・旅館 かのや ・農家民宿 いちばん星</p>					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	①家族介護教室事業 ②家族介護者交流事業	①家族介護教室事業 ②家族介護者交流事業	①家族介護教室事業 ②家族介護者交流事業	①家族介護教室事業 ②家族介護者交流事業	①家族介護教室事業 ②家族介護者交流事業
	事業費	鹿島包括分 ①64,141 ②124,720	鹿島包括分 ①100,000 ②134,714	鹿島包括分 ①100,000 ②180,000	鹿島包括分 ①100,000 ②180,000	鹿島包括分 ①100,000 ②180,000
	実績 (数値)	鹿島包括分 ①開催数 4回 参加者 134人 ②開催数 2回 参加者 22人	鹿島包括分 ①開催数 4回 参加者 129人 ②開催数 2回 参加者 23人	(計画)鹿島包括分 ①開催数 4回 参加者 125人 ②開催数 2回 参加者 33人程度	(計画)鹿島包括分 ①開催数 4回 参加者 125人 ②開催数 2回 参加者 33人程度	(計画)鹿島包括分 ①開催数 4回 参加者 125人 ②開催数 2回 参加者 33人程度
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	家族介護者交流事業で実施している介護者の介護知識の情報交換やリフレッシュを目的とした相談室の参加者が少ないことから、関係機関と連携した周知が必要。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち					
体系	大項目	(3) 地域医療・介護の充実				
	中項目	(4) 介護予防の充実				
	小項目	2)	高齢者世帯の社会参加を促すことによる介護予防	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト
事務事業名	高齢者対応関係機関の連携強化					
担当課1	長寿福祉課	担当課2				
担当課1 市事業名	包括的支援事業	担当課2 市事業名				
事業期間	令和	1	年度～	令和	4	年度
事業概要	地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に図るため、地域包括支援センター等を設置し、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行う。 ○地域包括支援センター業務委託 ○地域包括ケアシステム推進関係会議の開催					
成果	○地域包括支援センター業務委託 総合相談件数 54,135件(見込・延べ) ○地域包括ケアシステム推進会議・専門部会 3回 ○地域包括支援センター全体会 1回 ○地域包括支援センター代表者会議 1回 ○地域包括支援センター連絡調整会議 12回 ○個別地域ケア会議 8回 ○介護支援専門員研修会 2回					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	高齢者が自立した生活を送るためのケアシステムの構築、相談・対応	高齢者が自立した生活を送るためのケアシステムの構築、相談・対応	高齢者が自立した生活を送るためのケアシステムの構築、相談・対応	高齢者が自立した生活を送るためのケアシステムの構築、相談・対応	高齢者が自立した生活を送るためのケアシステムの構築、相談・対応
	事業費	96,823,753	98,669,000	105,076,000	105,076,000	105,076,000
	実績 (数値)	総合相談件数 55,987件(延べ) 関係会議回数計41回	(見込) 総合相談件数 54,135件(延べ) 関係会議回数計27回	(計画) 総合相談件数 56,000件(延べ) 関係会議開催数34回	(計画) 総合相談件数 57,000件(延べ) 関係会議開催数34回	(計画) 総合相談件数 57,000件(延べ) 関係会議開催数34回
	進捗率	100.00%	74.07%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	相談件数が増加していることから、相談者の意図、課題の把握のスキルアップや、関係機関での細かな情報共有が必要となる。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	2 健やかに安心して暮らせるまち				
体系	大項目	(4) 放射線対策の充実			
	中項目	③ 放射線に関する情報の提供			
	小項目		事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト

事務事業名	内部被ばく検診、外部被ばく測定結果を定期的に応報 定期的な放射性物質にかかる研修・勉強会の継続的開催		
担当課1	健康づくり課	担当課2	
担当課1 市事業名	放射線健康相談事業	担当課2 市事業名	
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度	

事業概要	<p>原子力災害に伴う市民の放射線に対する健康不安を軽減するため、放射線健康相談員を配置し、戸別訪問等を実施する。また、放射線情報紙の発行や学校での放射線教育により、情報提供を行う。</p> <p>①戸別訪問等による相談 ②全小・中学校での放射線教育 ③放射線情報誌配布</p>
------	---

成果	<p>平成27年9月に開始した放射線健康相談員による市内全戸を対象とした戸別訪問を終えることができた。</p> <p>小中学校の放射線教育を令和2年度から教育委員会に委ねることができた。</p>
----	---

計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容		①②③	①②③	③	③
事業費		24,315,685	28,609,000	8,201,000	8,201,000	8,201,000
実績 (数値)	訪問等 延2,614件 相談 延5,691件 情報紙2回発行	情報紙2回発行 放射線モニタリング 2か所 訪問等1,200件 相談件数2,600件	(計画)放射線情報 紙発行4回 放射線モニタリング 測定箇所数24か 所 講座・座談会開催 数3回	(計画)放射線情報 紙発行4回 放射線モニタリング 測定箇所数24か 所 講座・座談会開催 数3回	(計画)放射線情報 紙発行4回 放射線モニタリング 測定箇所数24か 所 講座・座談会開催 数3回	
進捗率		100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%

事業実施上の課題	放射線に対する健康不安を軽減するためには、外部被ばく測定、内部被ばく検診結果等の情報提供や詳細なモニタリングと丁寧な結果説明、放射線に対する正しい知識を習得するための情報紙の発行や座談会の開催は必要と考えるが、いつまで実施するのかその時期が不明確であること。
----------	---

備考	
----	--

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	3 安全で災害に強いまち					
体系	大項目	(1) 原子力災害対策の推進				
	中項目	① 原子力災害への備え				
	小項目	1) 被害状況の確実な情報提供	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	行政機関や電力会社等との連絡体制の確立					
担当課1	危機管理課	担当課2				
担当課1 市事業名	原子力災害対策一般経費	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	原子力発電所の廃止措置等に向けた取組について、安全確保に関する事項を確認し関係機関が情報を共有することを目的とした、福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会等に参加するとともに、事業者から提供される情報を把握するための連絡体制の維持に努める。					
成果	<ul style="list-style-type: none"> ○原子力関連会議を通じた情報共有(国、県、関係13市町村及び事業者との情報共有) 廃炉安全監視協議会、労働者安全衛生対策部会会議、環境モニタリング評価部会会議 原子力発電所に関する通報連絡担当者会議、福島県原子力発電所安全確保技術検討会 福島県原子力防災訓練関係機関会議 ○原子力防災に関連する事務 <ul style="list-style-type: none"> (1)中長期ロードマップ市長説明(毎月) (2)安定ヨウ素剤(県配布)の分散配備及び管理 (3)原子力資機材(県貸与)の管理 (4)原子力緊急用携帯電話による通報連絡体制の維持 (5)廃炉・汚染水説明会開催の調整・広報・周知 (6)福島国際廃炉フォーラム開催の広報・周知 (7)帰還困難区域への一時立入許可申請の受付 					
計画・実績	年度	H30以前	R1	R2	R3	R4
	事業内容	関係機関との情報共有と連絡体制の維持	関係機関との情報共有と連絡体制の維持	関係機関との情報共有と連絡体制の維持	関係機関との情報共有と連絡体制の維持	関係機関との情報共有と連絡体制の維持
	事業費	685,000	534,000	534,000	534,000	534,000
	実績(数値)	250,168	417,476	0	0	0
	進捗率	-	-	-	-	-
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	3 安全で災害に強いまち					
体系	大項目	(3) 消防・防災機能の充実				
	中項目	② 防災体制の充実				
	小項目	1) 大災害時の避難先の確保	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	民間等との協定を含めた避難所の確保					
担当課1	危機管理課	担当課2	地域振興課			
担当課1 市事業名	災害対策一般経費	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	防災行政無線及び災害時に活用する情報ネットワーク等の維持管理をはじめ、災害時応援協定の締結、避難所の指定など災害対応、防災啓発活動にかかる事業を実施する。					
成果	令和元年度に実施した事業 ○避難所の指定及び廃止(追加指定2か所、廃止3か所) ○災害時における民間事業者との協定の締結(1社) ○防災行政無線及び情報通信ネットワークの維持管理					
計画・実績	年度	H30以前	R1	R2	R3	R4
	事業内容	災害対策及び 防災啓発活動	災害対策及び 防災啓発活動	災害対策及び 防災啓発活動	災害対策及び 防災啓発活動	災害対策及び 防災啓発活動
	事業費	58,464,000	56,222,000	78,512,000	60,000,000	60,000,000
	実績 (数値)	60,926,758	44,868,369	0	0	0
	進捗率	-	-	-	-	-
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	4 明るく環境にやさしいまち					
体系	大項目	(1) 豊かな生活環境の形成				
	中項目	③ 健康で安全な生活環境の創造				
	小項目	1) 工場排水等の定期的な測定	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	工場排水等の定期的な測定					
担当課1	生活環境課	担当課2				
担当課1 市事業名	環境保全監視事業	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～ 令和 4 年度					
事業概要	市内の環境保全及び公害の抑制を図るため、公共用水域の水質・環境騒音・自動車交通騒音測定などを実施する。					
成果	<p>市内各所で下記の測定を行う。</p> <p>○水質測定 測定項目 pH・BOD・SS・DO・大腸菌群数等 ①河川(43検体×年2回) ②事業所(6検体×年2回) ③産廃最終処分場(7検体×年3回) 延119検体</p> <p>○騒音測定 ④一般環境騒音 ⑤一般道路騒音 (小高区・鹿島区各2地点 原町区6地点) ⑥高速道路騒音(各区1地点)</p> <p>○酸性雪測定 ⑦酸性雪 測定項目 イオン8種、電気伝導度 週1回(最大4回)</p>					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	水質測定・騒音測定・酸性雪測定	水質測定・騒音測定・酸性雪測定	水質測定・騒音測定・酸性雪測定	水質測定・騒音測定・酸性雪測定	水質測定・騒音測定・酸性雪測定
	事業費	4,478,871	6,582,000	6,300,000	6,300,000	6,300,000
	実績(数値)	(実績) 水質測定 ①2回、②2回、③3回 騒音測定 ④1回、⑤1回、⑥1回 酸性雪測定 ⑦0回	(見込み) 水質測定 ①2回、②2回、③3回 騒音測定 ④1回、⑤1回、⑥1回 酸性雪測定 ⑦0回	(計画) 水質測定 ①2回、②2回、③3回 騒音測定 ④1回、⑤1回、⑥1回 酸性雪測定 ⑦1回	(計画) 水質測定 ①2回、②2回、③3回 騒音測定 ④1回、⑤1回、⑥1回 酸性雪測定 ⑦1回	(計画) 水質測定 ①2回、②2回、③3回 騒音測定 ④1回、⑤1回、⑥1回 酸性雪測定 ⑦1回
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	酸性雪測定については平成27年度に実施したのを最後に気象条件が整わず測定が行えていない。 市内河川水質測定において、大腸菌群類数が基準値を超えるところがあるため、総合的な水質保全対策の推進が必要である。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	4 明るく環境にやさしいまち					
体系	大項目	(1) 豊かな生活環境の形成				
	中項目	③ 健康で安全な生活環境の創造				
	小項目	1) 工場排水等の定期的な測定	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	工場排水等の定期的な測定					
担当課1	生活環境課		担当課2			
担当課1 市事業名	ダイオキシン類調査事業		担当課2 市事業名			
事業期間	令和	1	年度～	令和	4	年度
事業概要	大気・土壌のダイオキシン類からの健康被害を防止するため、大気・土壌のダイオキシン類測定を実施する					
成果	ダイオキシン類分析業務委託(大気・土壌) 大気測定7地点(小高区・鹿島区各1地点、原町区5地点) 土壌測定3地点(各区1地点)					
計画・実績	年度	H30以前	R1	R2	R3	R4
	事業内容	大気・土壌のダイオキシン類測定	大気・土壌のダイオキシン類測定	大気・土壌のダイオキシン類測定	大気・土壌のダイオキシン類測定	未定
	事業費	1,242,840	1,794,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000
	実績 (数値)	(実績) 大気測定 7地点 土壌測定 3地点	(見込み) 大気測定 7地点 土壌測定 3地点	(計画) 大気測定 7地点 土壌測定 3地点	(計画) 大気測定 7地点 土壌測定 3地点	(計画) 大気測定 7地点 土壌測定 3地点
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	4 明るく環境にやさしいまち					
体系	大項目	(2) 新エネルギーの活用				
	中項目	② 省エネルギーの推進				
	小項目		事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	省エネルギーの推進					
担当課1	生活環境課		担当課2			
担当課1 市事業名	自家消費型太陽光発電促進支援事業補助金		担当課2 市事業名			
事業期間	令和 1 年度～ 令和 4 年度					
事業概要	エネルギーの自産自消や省エネルギーの推進による環境負荷の少ない暮らしを促進していくため、家庭用の電力エネルギー管理システム(HEMS)及び蓄電池システムなどを導入する者に対し補助金を交付する。					
成果	<p>○実績(平成30年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー管理システム(HEMS) 92件 ※家庭での消費量や発電量をモニターで表示するシステム。 「見えるか」による節電意識を高めることから、省エネを促すことができる。 ・蓄電池システム 65件 ・太陽光発電システム 111件 					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	家庭用太陽光発電、 HEMS、蓄電池設置 者に対する補助	家庭用太陽光発電、 HEMS、蓄電池設置 者に対する補助	家庭用太陽光発電、 HEMS、蓄電池設置 者に対する補助	未定	未定
	事業費	53,427,000	45,225,000	39,065,000	0	0
	実績 (数値)	HEMS 92件 蓄電池 65件 太陽光 111件	HEMS 56件(見込) 蓄電池147件(＃) 太陽光 72件(＃)	HEMS 40件(計画) 蓄電池140件(＃) 太陽光 60件(＃)	0	0
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題	市が家庭用太陽光発電設置補助を行った件数は、平成30年度までの累計で1,633件で、そのうち令和5年度までに国の固定価格買取制度が満了する見込件数は560件である。そのため、これら期間満了者に対し自家消費型への転換を促すため、蓄電池設備補助の更なる周知を図っていく必要がある。					
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	4 明るく環境にやさしいまち					
体系	大項目	(6) 防犯・交通安全の推進				
	中項目	① 地域の連携による防犯体制の確保				
	小項目		事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	行政、地域、各種団体の連携強化と協働					
担当課1	市民総合サービス課		担当課2	生活環境課		
担当課1 市事業名			担当課2 市事業名			
事業期間	令和	1	年度～	令和	4	年度
事業概要	鹿島駅の無人化による駅利用者・駅舎などの防犯及び高齢者のなりすまし詐欺などの防止を図る。					
成果	鹿島区青少年育成市民会議メンバーによる鹿島駅での立哨活動の実施。 少年指導員により区内を巡回しての街頭指導の実施。 区内単位老人会の会合等において、なりすまし詐欺防止に係る講話を実施。 鹿島区敬老会に参加した方々に、なりすまし詐欺防止の啓発グッズを配布した。					
計画・実績	年度	H30以前	R1	R2	R3	R4
	事業内容	交通安全啓発	交通安全啓発	交通安全啓発	交通安全啓発	交通安全啓発
	事業費					
	実績 (数値)					
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	4 明るく環境にやさしいまち					
体系	大項目	(6) 防犯・交通安全の推進				
	中項目	② 交通安全意識の高揚				
	小項目		事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	行政、地域、各種団体連携による啓発活動・街頭監視					
担当課1	市民総合サービス課	担当課2	生活環境課			
担当課1 市事業名		担当課2 市事業名				
事業期間	令和	1	年度～	令和	4	年度
事業概要	区内において交通事故が多発していることから、交通事故防止を目的に交通安全啓発活動や、交通教室を開催し交通事故の減少を図る。					
成果	鹿島区交通対策協議会を開催し、交通安全施策を検討するとともに、各季交通安全運動期間における各種運動の展開、街頭啓発活動の実施。 通年における定期的な交通安全パトロールの実施。 区内幼稚園・保育園園児を対象に交通教室の実施(4回) 高齢者交通教室の実施(4回) 交通安全街頭キャンペーンによる啓発活動の実施 交通安全関係機関や防犯関係機関との連携を図る。					
計画・実績	年度	H30以前	R1	R2	R3	R4
	事業内容	交通安全啓発	交通安全啓発	交通安全啓発	交通安全啓発	交通安全啓発
	事業費	400	400	400	400	400
	実績 (数値)	380	280	0	0	0
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	6 活力あふれるコミュニティのまち					
体系	大項目	(1) 地域コミュニティの再生				
	中項目	① 地域活動の環境づくりと人材育成				
	小項目	2) 昔からある行事(敬老会等)の復活、地区住民の交流を促すイベントの実施	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	地区で実施している敬老会を区全体で行う					
担当課1	市民総合サービス課		担当課2	長寿福祉課		
担当課1 市事業名	高齢者賀寿事業(鹿島区)		担当課2 市事業名			
事業期間	令和 1 年度～		令和 4 年度			
事業概要	高齢者の長寿を祝うとともに、多年にわたり社会の発展に寄与されたことに感謝し、多くの市民が高齢者の福祉についての関心と理解を深め、かつ高齢者自らの生活向上に努める意欲を高めるため、敬老会を開催する。					
成果	令和元年9月29日(日)に午前の部(八沢地区・上真野地区)と午後の部(鹿島地区・真野地区)の2部制にて開催、合計317名が出席した。					
計画・実績	年度	H30	R1	R2	R3	R4
	事業内容	—	区内全域を対象とした敬老会開催	地域開催として補助金交付	区内全域を対象とした敬老会開催	未定
	事業費	—	1,532,000	1,532,000	1,532,000	0
	実績 (数値)	—	午前 163名出席 午後 154名出席	0	0	0
	進捗率	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	6 活力あふれるコミュニティのまち					
体系	大項目	(1) 地域コミュニティの再生				
	中項目	① 地域活動の環境づくりと人材育成				
	小項目	5) 被災行政区における組織活動の支援	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	
事務事業名	被災行政区(閉行政区)におけるコミュニティの継続と地区財産の維持管理組織への支援					
担当課1	地域振興課	担当課2				
担当課1 市事業名	地域の絆づくり支援事業補助金	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 4 年度				
事業概要	地域のコミュニティの活性化によって地域の絆を再生するため、住民自らが絆づくりを行うために実施する事業に対し、補助金を交付する					
成果	平成28年度に、閉区となった行政区(旧港行政区・旧南右田行政区)に係る地域の絆づくり支援事業にて支援した。 なお、他の行政区に関しても絆づくり支援事業にて、再編後または編入後の行政区への支援を行っており、令和元年度はコミュニティ再生事業及び地域コミュニティ支援事業として支援した					
計画・実績	年度	H30以前	R1	R2	R3	R4
	事業内容	①H28 港行政区近況報告会 ②H28 南右田行政区さくらの植樹事業 ③H28 南右田行政区閉区式	28行政区でのコミュニティ推進を図るため各種事業を実施			
	事業費	①166,000円 ②100,000円 ③300,000円	見込 4,081,000円	0	0	0
	実績 (数値)	①27人参加 ②81人参加 ③110人参加	28行政区でのコミュニティ推進を図るため各種事業を実施	0	0	0
	進捗率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%
事業実施上の課題						
備考						

鹿島区地域ビジョン掲載事業進捗状況調査票

柱	6 活力あふれるコミュニティのまち					
体系	大項目	(2) 市民参加・協働の推進				
	中項目	② 市民活動の活性化と協働事業の推進				
	小項目	1) 市民提案型一体感醸成事業に対する補助	事業化 目標時期	短期	重点 プロジェクト	○
事務事業名	市民提案型一体感醸成事業に対する補助					
担当課1	地域振興課	担当課2				
担当課1 市事業名	市民一体感醸成事業補助金(鹿島区)	担当課2 市事業名				
事業期間	令和 1 年度～	令和 2 年度				
事業概要	<p>原子力災害により失われた市民の一体感を取り戻し、市民一体で復興を促進するため、市民一体感醸成事業を行う団体に対し、補助金を交付する。</p> <p>○事業主体 市民活動団体等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 10/10 以内 ・補助額 上限2,000 千円 					
成果	<p>①万葉公園利活用促進事業 万葉植物園内の伐採木除去及び雑草木除去等の整備事業実施</p> <p>②復興のシンボル「かしまの一本松の後継木」植栽事業 市民参加型植栽事業(かしまの一本松の後継木及び黒松の苗木の植栽)実施予定(3月)</p> <p>③真野川桜づつみ再整備環境美化事業 区域内の雑草木の除去、休息施設の手入れ及び清掃、花壇の設置</p> <p>④「なつ・かしま・まつり」事業 夏祭り(盆踊り)の開催(8月11日実施)</p> <p>⑤鹿島九曜紋スタンプラリー事業 神社仏閣訪問スタンプラリー事業(スタンプ台帳により商品券を配り区内で買い物など) (9/15～11/30)</p> <p>⑥宝蔵寺もみじまつり事業 宝蔵寺境内のライトアップ(11/20～27)、ライブ・太鼓演奏(11/23)</p>					
計画・実績	年度	H30以前	R1	R2	R3	R4
	事業内容	-	一体感を醸成するため各種事業への補助	一体感を醸成するため各種事業への補助	-	-
	事業費	-	6,779,000円	10,000,000円	-	-
	実績(数値)	-	補助金交付件数 6件	(計画) 補助金交付件数 5件	-	-
	進捗率	-	67.79%	0.00%	-	-
事業実施上の課題	各種事業を通じて市民の一体感を醸成することに寄与することを目的とし、本補助金が打ち切りとなっても継続した活動を行うことができるような体制づくりをしていく必要がある					
備考						

